

(様式1)

平成31年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 071	提案機関名 畜産技術センター 普及指導課
要望問題名 生米ぬかの貯蔵方法の検討	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 近年、農協大型直売所の整備に伴い、生米ぬかが安価に入手可能となっている。生米ぬかは、米ぬか油を多量にふくむため飼料価値も高いが、その油が高温時に酸化変敗しやすく貯蔵性が低いことが課題である。高温多湿時期の変敗を防ぐ方法として、例えばサイレージ化等の安価な貯蔵方法の検討をお願いしたい。	
解決希望年限	①1年以内    ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター    ②畜産技術センター    ③水産技術センター    ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名 畜産技術センター	担当部所 企画指導部企画研究課
対応区分	①実施    ②実施中    ③継続検討    ④実施済    ⑤調査指導対応    ⑥現地対応    ⑦実施不可
試験研究課題名    (①、②、④の場合)	
対応の内容等 生米ぬかは、ご指摘のとおり飼料価値が高くかつ変敗が課題である食品製造副産物です。しかし、肥料としての価値も高いため、新鮮なものは入手が困難で、流通飼料としてはそれほど安価に出回ってはいないと思われます。試験としての対応は現在のところ困難ですが、現地調査を行う際には、貯蔵方法などについて情報収集に努めたいと思います。	
解決予定年限	①1年以内    ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内
備考	